

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和8年3月17日（火）

2 確認箇所

- ・化学分析棟処理水検査エリア増設工事現場（図1）
- ・H6タンクエリア周辺（図1）

3 確認項目

- （1）化学分析棟処理水検査エリア増設工事の状況
- （2）地下貯水槽No. 6及びNo. 7の状況

4 確認結果の概要

（1）化学分析棟処理水検査エリア増設工事の状況

東京電力は福島第一原子力発電所構内に、3つの分析施設を有している。1つ目は高濃度試料を取り扱う5・6号機化学分析室（5・6号機ホットラボ）、2つ目は中濃度試料を取り扱う環境管理棟、3つ目は低濃度試料取り扱う化学分析棟である。このうち、環境管理棟は老朽化が進んでいるため、5・6号機ホットラボ及び化学分析棟への機能移転が実施されている。

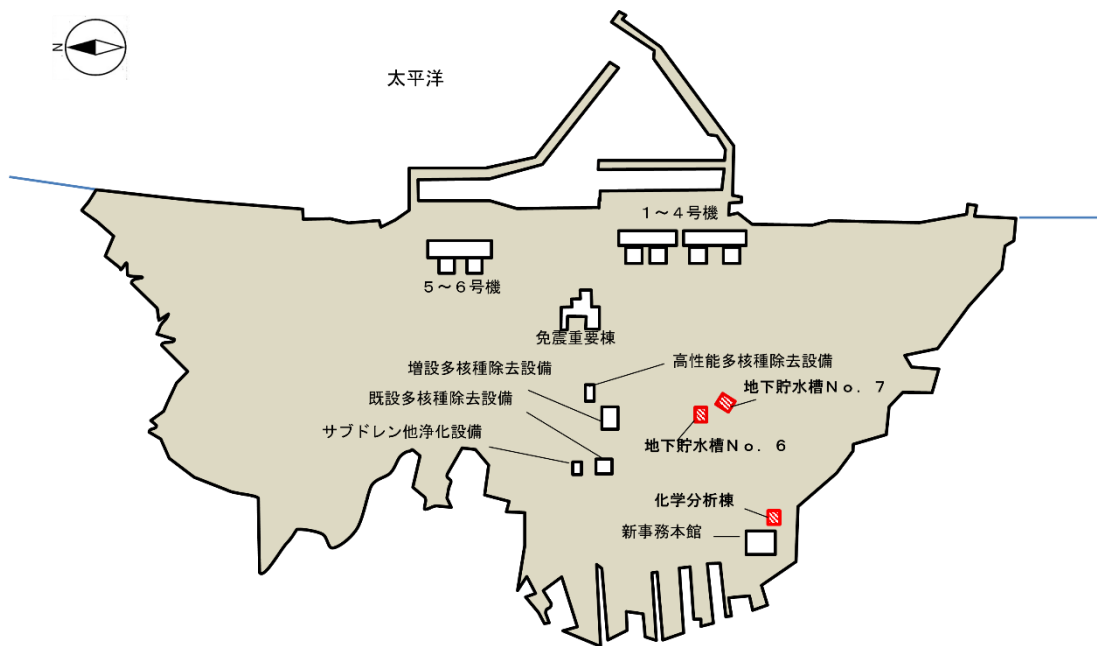
これに対し東京電力では、分析対応能力向上を目的として、既存の化学分析棟東側に分析施設の増設工事を実施していることから、その状況を確認した。（前回確認：[令和7年12月19日](#)）

- ・現場では、周囲を囲っていた仮囲い及びそれを固定していたH鋼の撤去作業が進められていた。（写真1）
- ・分析棟の屋上では空調機器等の設置工事が進められていた。（写真2）
- ・東京電力によると、増設部分は地上1階に分析室を設置し、地下1階で既存の化学分析棟と連結する構造とのこと。また、増設部分の竣工は4月末を予定しているとのことであった。
- ・現場では、作業班毎に危険予知活動が行われており、より安全に配慮した対策がとられていた。

（2）地下貯水槽No. 6、No. 7の状況について

廃炉安全監視協議会（平成29年度：第2回）において、周辺観測孔の口元仕上げ箇所の不備を指摘された地下貯水槽No. 6の現状を確認した。併せて隣接する地下貯水槽No. 7についても現状を確認した。（前回確認：[平成29年10月4日](#)）

- ・地下貯水槽No. 6及びNo. 7の地上部及び観測孔を確認したが、特に異常は認められなかった。（写真3及び4）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



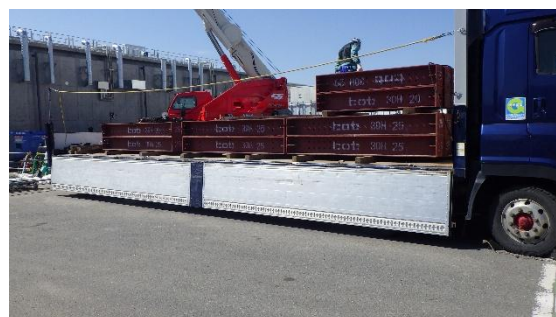
(写真1①) 化学分析棟増設部



(写真1②) 仮囲いの撤去状況



(写真1③) 撤去された仮囲い



(写真1④) H鋼の搬出作業



(写真2) 空調機器等の設置作業



(写真3①) 地下貯水槽No. 6の地上部の状況



(写真3②) 地下貯水槽No. 6の観測孔



(写真4①) 地下貯水槽No. 7の地上部の状況



(写真4②) 地下貯水槽No. 7の観測孔

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。